職業実践専門課程等の基本情報について

専門学校岡山ビュー		設证	置認可年月	引日 校	長名			所在地			
	ティモード		t14年3月2		店 誠		700-0032 岡山県岡山市北区8	召和町3-12			
設置者名			立認可年月		表者名		086-214-255				
学校法人貝畑			1058年3月		雅二		700-0825 岡山県岡山市北区E				
	• –					(電話)	086-230-0250)	左曲	1 啦 类 中 吐 走	明明和初宁左东
<u>分野</u> 衛生		忍定課程名 生専門課		認定学科 トータルビュー			引士認定年度 (14(2002)年度	高度専門士認定	牛医	<u> 門課程認定年度</u> 6(2014)年度	
用工				l .							
学科の目的							『容業界で即戦力として けた人材を育成する。	て活躍できるよう、一つ	の分野に	とどまらす、メイ	「クやネイルに関し
	++****		* /	フニの甘醂からた田	更1-1+4-02	.D 6±39	中味ナカニ 屋板ナブ	++	₩±+.₩1-	- ひ 亜 4>→ ユ	今如ナヴパレ -
学科の特徴(主な教	マンスキル	を磨く。						また、専門スキルを活			
育内容、取得可能 な資格 等)		♪資格(メイク 忍定フェイシ	クアップ技能 ・ャルエステ	も検定1級 2級 3級、 ・シャン、AJESTHE認	メイクセラビ・ 定ボディエス・	ー3級、日本 テシャン、ア	化粧品検定1級 2級 ロマテラピー検定1級、	3級、AJESTHE認定工 JNEC技能検定試験1	ステシャン 級 2級 3i	、AEA認定エス 級、JNAジェル	ステシャン、 ·ネイル技能検定試
5,50111 37	験初級 中紀	級上級、ネ	イルサロン	衛生管理士、サービ	ス接遇検定準	単1級 2級 3	級ロールプレイング)				
修業年限	昼夜	全課程の何		な総授業時数又は約 立数	講	義	演習	実習	実	ミ験	実技
		※単位時間、		1,740 単位時間	570	単位時間	2,190 単位時間	0 単位時間	C) 単位時間	0 単位時間
2 年	昼间	かに記入		単位		単位	単位	単位		単位	単位
生徒総定員	生徒実	翼(A)	留学生	数 (生徒実員の内数)(B)	留学生害	副合(B/A)	中退率				
120 人	87	i.		0 人	0	1 %	6 %				
120 人	■卒業者勢	数 (C)	<u> </u>	37		人	U /a				
	■就職希望		:	35 35		\					
	■地元就理	職者数(F)		18							
	■就職率 ■就職者(元就職者の	100)割合(F/E)		%					
	■卒業者に	ことめる計画	部者の割今	51 (F/C)		%					
			∞ c V c'i C	95		%					
就職等の状況	■進学者数 ■その他	奴		0							
	(令和			に関する令和7年5月	11日時点の	情報)					
	■主な就取 (令和5年度)		寺								
	メイク業界	(主な就職						PARFUMS CHRIS)
			戦先 TBCク	ブループ株式会社	TBCグルー	プ株式会社	・たかの士利ビュー	ティクリニック 株式st	≧オナミス゚゚ノ	パリ)	
	■ 氏间の		せんと第二	老部体.		- 111-1212		7 1 7 7 7 7 10 20 2	X11-// /		
第三者による	※有の場合		手から第三 について任:			- 111-1212	無	7 1 2 2 2 1/1-42	X11-X /		
第三者による 学校評価					受審年月:	- M-V2	無	価結果を掲載した	X11×X /		
学校評価		、例えば以下			受審年月:	7	無				
学校評価 当該学科の ホームページ	i	、例えば以下評価団体:	について任		受審年月:	> pr-021	無	価結果を掲載した			
学校評価 当該学科の	URL:https:	、例えば以下 評価団体: ://www.ob	について任: mnet.ac.jp	意記載	受審年月:		無	価結果を掲載した			
学校評価 当該学科の ホームページ	URL:https:	Mえば以下 評価団体: ://www.ob 時間による	mnet.ac.jp 算定)	意記載	受審年月:	7 117-124	無	価結果を掲載した) M/4-n+88	
学校評価 当該学科の ホームページ	URL:https:	、例えば以下 評価団体: ://www.ob	mnet.ac.jp 算定) 【	意記載 /course/total/			無	価結果を掲載した	1, 740)単位時間	
学校評価 当該学科の ホームページ	URL:https:	Mえば以下 評価団体: ://www.ob 時間による	mnet.ac.jp 算定) で うち企業等	意記載 /course/total/ よ よ と 連携 ト よ を よ り た り を り た り た り た り た り た り た り た り た	習・実技の指		無	価結果を掲載した	1, 740)単位時間	
学校評価 当該学科の ホームページ	URL:https:	Mえば以下 評価団体: ://www.ob 時間による	mnet.ac.jp 算定) で うち企業等	意記載 /course/total/ 等と連携した実験・実 を連携した演習の授	習・実技の指		無	価結果を掲載した	1, 740 (
学校評価 当該学科の ホームページ	URL:https:	Mえば以下 評価団体: ://www.ob 時間による	mnet.ac.jp 算定) な うち企業等	意記載 /course/total/ 等と連携した実験・実 を連携した演習の授	習・実技の担業時数	受業時数	無	価結果を掲載した	1, 74((108 1, 188	単位時間 単位時間	
学校評価 当該学科の ホームページ	URL:https:	Mえば以下 評価団体: ://www.ob 時間による	mnet.ac.jp 算定) な うち企業等	意記載 /course/total/ Fと連携した実験・実 を連携した演習の授 受業時数	習・実技の哲業時数 た必修の実験	受業時数	無 別 オ 対 技の授業時数	価結果を掲載した	1, 740 (108 1, 188	9 単位時間 5 単位時間 5 単位時間	
学校評価 当該学科の ホームページ	URL:https:	Mえば以下 評価団体: ://www.ob 時間による	mnet.ao,jp 算定) で うち企業等 うち必修授	意記載 /course/total/ 夢と連携した実験・実 夢と連携した演習の授 乗時数 うち企業等と連携し	習・実技の批業時数 た必修の実験	受業時数 像・実習・実 習の授業時数	無 別 オ 対 技の授業時数	価結果を掲載した	1, 740 (105 1, 188 (45)単位時間 5 単位時間 6 単位時間)単位時間	
学校評価 当該学科の ホームページ URL 企業等をと連携した決	URL:https:	例えば以下 評価団体: ://www.ob 時間による 総授業時数	mnet.ac.jp 算定) で うち企業等 うち企業等 うち必修授	意記載 /course/total/	習・実技の批業時数 た必修の実験	受業時数 像・実習・実 習の授業時数	無 別 オ 対 技の授業時数	価結果を掲載した	1, 740 (105 1, 188 (45	単位時間単位時間単位時間単位時間単位時間	
学校評価 当該学科の ホームページ URL 企業等と連携した	URL:https: (A:単位 (B:単位	例えば以下 評価団体: ://www.ob 時間による 総授業時数 数による算	mnet.ac.jp 算定) で うち企業等 うち企業等 うち必修授	意記載 /course/total/	習・実技の批業時数 た必修の実験	受業時数 像・実習・実 習の授業時数	無 別 オ 対 技の授業時数	価結果を掲載した	1, 740 (105 1, 188 (45)単位時間 5 単位時間 5 単位時間) 単位時間 5 単位時間 5 単位時間	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携にした沢(A、Bいずれか)	URL:https: (A:単位 (B:単位	例えば以下 評価団体: ://www.ob 時間による 総授業時数	mnet.ac.jp 算定) (うち企業等 うち企業等 (うち企業 (うち企業	意記載 /course/total/ を連携した実験・実験と連携した演習の授業時数 うち企業等と連携したインタ	晋・実技の教業時数 た必修の実制 た必修の演習	受業時数 後・実習・実 留の授業時数) の授業時数)	無 別 オ 対 技の授業時数	価結果を掲載した	1, 740 (105 1, 188 (45)単位時間 5 単位時間 5 単位時間 5 単位時間 5 単位時間 0 単位時間 1 単位時間	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携にした沢(A、Bいずれか)	URL:https: (A:単位 (B:単位	例えば以下 評価団体: ://www.ob 時間による 総授業時数 数による算	mnet.ac.jp 算定) で うち企業等 うち企業等 (うち企業 定)	意記載 /course/total/ A と連携した実験・実験と連携した演習の授業時数 方ち企業等と連携したインタ	習・実技のが 業時数 た必修の実影 た必修の演習 ーンシップの 習・実技の記	受業時数 後・実習・実 留の授業時数) の授業時数)	無 別 オ 対 技の授業時数	価結果を掲載した	1, 740 (105 1, 188 (45)単位時間 5 単位時間 5 単位時間 5 単位時間 6 単位時間 9 単位時間 単位時間	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携にした沢(A、Bいずれか)	URL:https: (A:単位 (B:単位	例えば以下 評価団体: ://www.ob 時間による 総授業時数 数による算	mnet.ac.jp 算定) で うち企業等 うち企業等 (うち企業 定)	意記載 /course/total/ - と連携した実験・実験と連携した演習の授業時数 - うち企業等と連携し - うち企業等と連携したインター - ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	習・実技のが 業時数 た必修の実影 た必修の演習 ーンシップの 習・実技の記	受業時数 後・実習・実 留の授業時数) の授業時数)	無 別 オ 対 技の授業時数	価結果を掲載した	1, 740 (105 1, 188 (45)単位時間 5 単位時間 5 単位時間 5 単位時間 6 単位時間 9 単位時間 単位 単位 単位	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携にした沢(A、Bいずれか)	URL:https: (A:単位 (B:単位	例えば以下 評価団体: ://www.ob 時間による 総授業時数 数による算	mnet.ac.jp 算定) で うち企業等 うち企業等 (うち企業 定)	意記載 /course/total/ - と連携した実験・実験と連携した演習の授業時数 - うち企業等と連携し - うち企業等と連携したインター - ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	習・実技の打楽時数 た必修の実態 た必修の演習 ーンシップの 習・実技の単	受業時数 後・実習・実 習の授業時数) 単位数	無 別力 対 で技の授業時数	価結果を掲載した	1, 740 (105 1, 188 (45)単位時間 5 単位時間 5 単位時間 5 単位時間 6 単位時間 9 単位時間 単位時間	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携にした沢(A、Bいずれか)	URL:https: (A:単位 (B:単位	例えば以下 評価団体: ://www.ob 時間による 総授業時数 数による算	mnet.ac.jp 算定) で うち企業等 うち企業等 (うち企業 定)	意記載 /course/total/ Fと連携した実験・実 を連携した演習の授 要等的数 うち企業等と連携し うち企業等と連携したインタ Fと連携したインタ	習・実技の社 業時数 た必修の実影 た必修の演習 ーンシップ6 で で 位数 た必修の実験	受業時数 歳・実習・実 習の授業時数) 単位数 歳・実習・実	無 別力 対 で技の授業時数	価結果を掲載した	1, 740 (105 1, 188 (45)単位時間 5 単位時間 5 単位時間 5 単位時間 6 単位時間 単位時間 単位 単位 単位 単位	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携にした沢(A、Bいずれか)	URL:https: (A:単位 (B:単位	例えば以下 評価団体: ://www.ob 時間による 総授業時数 数による算	mnet.ac.jp 算定) で うち企業等 うち必修授 (うち企業 定) うち企業等 定) うち企業等 方ち企業等	意記載 /course/total/ - と連携した実験・実 ・と連携した演習の授 ・実験をと連携し ・ 方ち企業等と連携したインタ ・ と連携した大変い ・ 実 ・ と連携した大変の単 ・ は ・ な ・ な ・ な ・ な ・ ま ・ を ・ は ・ な ・ ま ・ を ・ を ・ を ・ を ・ を ・ を ・ を ・ を ・ を ・ を	習・実技の社 業時数 た必修の実態 ・シップの で で で で で を で を の 変 で の 変 で の 変 を の を の 変 を た の を の る た る た る た る た る た る た る た る た る た た る た る た	受業時数 余・実習・実 雷の授業時数) 単位数 徐・実習・実 電の単位数	無 別力 対 で技の授業時数	価結果を掲載した	1, 740 (105 1, 188 (45)単位時間 5 単位時間 5 単位時間 5 単位時間 5 単位時間 単位時間 単位時間 単位 単位 単位 単位 単位 単位 単位 単位 単位 単位	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携にした沢(A、Bいずれか)	URL:https: (A:単位 (B:単位	例えば以下 評価団体: ://www.ob 時間による 総授業時数 数による算	mnet.ac.jp 算定) で うち企業等 うち必修授 (うち企業 定) うち企業等 定) うち企業等 方ち企業等	意記載 /course/total/ /course/total/ / と連携した実験・実 を連携した演習の授 実時数 うち企業等と連携し うち企業等と連携したインタ を連携した演習の単 位数 うち企業等と連携し うち企業等と連携し うち企業等と連携し うち企業等と連携し	習・実技の社 業時数 た必修の実態 ・シップの で で で で で を で を の 変 で の 変 で の 変 を の を の 変 を た の を の る た る た る た る た る た る た る た る た る た た る た る た	受業時数 余・実習・実 雷の授業時数) 単位数 徐・実習・実 電の単位数	無 別力 対 で技の授業時数	価結果を掲載した	1, 740 (105 1, 188 (45)単位時間 5単位時間 5単位時間 5単位時間 6単位時間 単位時間 単位 単位 単位 単位 単位 単位 単位 単位 単位 単位	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携にした沢(A、Bいずれか)	URL:https: (A:単位 (B:単位	例えば以下 評価団体: ://www.ob 時間による 数による算 数による算 総単位数	mnet.ac.jp 算定) フラち企業等 うち必修授 (うち企業 定) うち企業等等等 うち必修単	意記載 /course/total/ /course/total/ / と連携した実験・実 と連携した演習の授 実時数 うち企業等と連携し うち企業等と連携したインタ うち企業等と連携した演習の単 位数 うち企業等と連携し うち企業等と連携し うち企業等と連携し	習・実技の打楽時数 た必修の実態 た必修の演習・実技の単位数 た必修の演習・大必修の演習・大変を である。	受業時数 余・実習・実 雷の授業時数) 単位数 徐・実習・実 電の単位数	無 別力 対 で技の授業時数	価結果を掲載した	1, 740 (105 1, 188 (45)単位時間 5単位時間 5単位時間 5単位時間 6単位時間 単位時間 単位 単位 単位 単位 単位 単位 単位 単位 単位 単位	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携にした沢(A、Bいずれか)	URL:https: (A:単位 (B:単位	例えば以下 評価団体: ://www.ob 時間による 類と 一様 数総単位数 でその担当	mnet.ac.jp 算定) で うち企業等等である数値を	意記載 /course/total/ /course/total/ /pe 連携した実験・実験と連携した演習の授製業時数 うち企業等と連携したインタ おも企業等と連携したインタ うち企業等と連携し うち企業等と連携し うち企業等と連携し まと連携したインタ まと連携したが表 まと連携したインタ まと連携したインタ まと連携したインタ まと連携したが表 まと連携したインタ	習・実技の犯業時数 た必修の実態 た必修の演習 である。 ため修の実験 である。 では、実技の動 である。 では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、いき、当該 では、いき、当該 では、いき、当該 では、いき、はいき、いき、いき、いき、いき、いき、いき、いき、いき、いき、いき、いき、いき、い	受業時数 後・実習・実 習の授業時数) 単位数 後・実習・実 器の単位数 の単位数)	無別力	価結果を掲載した	1, 740 (105 1, 185 (45 (6	9 単位時間 5 単位時間 5 単位時間 6 単位時間 6 単位時間 6 単位時間 6 単位時間 9 単位時間 9 単位	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携にした沢(A、Bいずれか)	URL:https: (A:単位 (B:単位	例えば以下 :://www.ob	mnet.ac.jp 算定) で うち企業等等である数値を	意記載 /course/total/ /course/total/ / と連携した実験・実験業時数 方ち企業等と連携したする。 方ち企業等と連携したする。 方ち企業等と連携したする。 方ち企業等と連携した実験をある企業等と連携したで数。 方ち企業等と連携したまである。 方ち企業等と連携した。 「方ち企業等と連携した。 「方も企業等と連携した。 「方も企業を表現した。	習・実技の犯業時数 た必修の実態 た必修の演習 である。 ため修の実験 である。 では、実技の動 である。 では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、いき、当該 では、いき、当該 では、いき、当該 では、いき、はいき、いき、いき、いき、いき、いき、いき、いき、いき、いき、いき、いき、いき、い	受業時数 後・実習・実 習の授業時数) 単位数 後・実習・実 器の単位数 の単位数)	無 別力 対 で技の授業時数	価結果を掲載した	1, 740 (105 1, 185 (45 (6)単位時間 5単位時間 5単位時間 5単位時間 6単位時間 単位時間 単位 単位 単位 単位 単位 単位 単位 単位 単位 単位	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携にした沢(A、Bいずれか)	URL:https: (A:単位 (B:単位	例えば以下 :://www.ob	mnet.ac.jp 算定) (うち企業業等移 (うち企业業等を持て、 (うちを必修を対して、 (うちを必修を対して、 (うちを必修する。) (うちを企業を使いて、 (うちを企業を使いて、 (うちを企業を使いて、 (うちを企業を使いて、 (うちを企業を使いて、 (うちを企業を使いて、 (うちを企業を使いて、)	意記載 /course/total/ /course/total/ / と連携した実験・実験業時数 方ち企業等と連携したする。 方ち企業等と連携したする。 方ち企業等と連携したする。 方ち企業等と連携した実験をある企業等と連携したで数。 方ち企業等と連携したまである。 方ち企業等と連携した。 「方ち企業等と連携した。 「方も企業等と連携した。 「方も企業を表現した。	習・実技の犯業時数 た必修の実態 た必修の演習 である。 ため修の実験 である。 では、実技の動 である。 では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、いき、当該 では、いき、当該 では、いき、当該 では、いき、はいき、いき、いき、いき、いき、いき、いき、いき、いき、いき、いき、いき、いき、い	受業時数 余・実習・実 留の授業時数) 単位数 単位数 単位数 の単位数 の単位数 の単位数 の単位数	無 計 対 で で で で で で で で で が で が で が で が で が り で が り で が り で が り で り で	価結果を掲載した ムページURL (第1号)	1, 740 (105 1, 185 (45 (6	9 単位時間 5 単位時間 5 単位時間 6 単位時間 6 単位時間 6 単位時間 6 単位時間 9 単位時間 9 単位	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携にした沢(A、Bいずれか)	URL:https: (A:単位 (B:単位	例えば以下 評価団体: :://www.ob 時間による 第数による 第述による	mnet.ac.jp 算定) (うち企業業等移 (うち企业業等を持て、 (うちを必修を対して、 (うちを必修を対して、 (うちを必修する。) (うちを企業を使いて、 (うちを企業を使いて、 (うちを企業を使いて、 (うちを企業を使いて、 (うちを企業を使いて、 (うちを企業を使いて、 (うちを企業を使いて、)	意記載 /course/total/ /course/total/ / と連携した実験・実 を連携した演習の授 変帯数 うち企業等と連携し うち企業等と連携したインタ // と連携したインタ // と連携したインタ // と連携した次 // こうち企業等と連携した // こうち企業等と連携したインタ // こうち企業等と連携したが // こうち企業等と連携したインタ // こうち企業等と連携したが // こうち企業等と連携を表したが // こうち企業等と連携を表したが // こうち企業を表したが // こうを表したが // こを表したが // こを	習・実技の犯業時数 た必修の実態 た必修の演習 である。 ため修の実験 である。 では、実技の動 である。 では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、いき、当該 では、いき、当該 では、いき、当該 では、いき、はいき、いき、いき、いき、いき、いき、いき、いき、いき、いき、いき、いき、いき、い	受業時数 余・実習・実 留の授業時数) 単位数 単位数 単位数 の単位数 の単位数 の単位数 の単位数	無別力	価結果を掲載した ムページURL (第1号)	1, 74((10) 1, 188 (4) (10)	9 単位時間 5 単位時間 5 単位時間 6 単位時間 6 単位時間 6 単位時間 6 単位時間 9 単位時間 9 単位	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等等のは近れかに記入)	URL:https: (A:単位 (B:単位	例えば以下 評価団体: :://www.ob 時間による第 数による第 ののでは、 でで問題である。 でで記述する。 できまる。 でき	mnet.ac.jp 算定) (うち企業等等 うちか必修技 (うち企金 (うち企金 (うち企金 (うちを企業等等) (うちを企業等等) (うちを企業等等) (うちを企業等等) (うちを企業等等)	意記載 /course/total/ *と連携した実験・実 と連携した演習の授 業等と連携し うち企業等と連携し うち企業等と連携したインタ *と連携した大演習の単 位数 うち企業等と連携したインタ *を連携した大演習の単 位数 うち企業等と連携したインタ *を連携した大演習の単 は数 また選携したインタ *を連携した大演習の単 は数 また選携したインタ *を連携したインタ *を連携したる。 *を連携したインタ *を使用した単規を修りたると連携したインタ *を使用したると連携したインタ *を使用したると連携したると述れると述れると述れると述れると述れると述れると述れると述れると述れると述れ	習・実技の犯業時数 た必修の実態 た必修の演習 である。 ため修の実験 である。 では、実技の動 である。 では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、いき、当該 では、いき、当該 では、いき、当該 では、いき、はいき、いき、いき、いき、いき、いき、いき、いき、いき、いき、いき、いき、いき、い	受業時数 後・実習・実 の授業時数) 単位数 単位数 (専修学 (専修学	無 計 対 で で で で で で で で で が で が で が で が で が り で が り で が り で が り で り で	「 価結果を掲載した 一ムページURL	1, 74((108 1, 188 (48 (9 単位時間 5 単位時間 5 単位時間 6 単位時間 6 単位時間 6 単位時間 6 単位時間 6 単位時間 6 単位位 単位位 単位位 単位位 単位位 単位位 単位	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等等と連携施状かに記入)	URL:https: (A:単位 (B:単位	例えば以下 評価団体: :://www.ob 時間による第 数にによる第 を担望を担じませる でで門して ② 学士 の 3 高等学	mnet.ac,jp 算定) (うち企業等 (うち必修 () うちかの () の () の () の () の () の () の () で ()	意記載 /course/total/ /course/total/ / と連携した実験・実 と連携した演習の授 要等と連携し うち企業等と連携し うち企業等と連携したインタ / うち企業等と連携した演習の単 なな / うち企業等と連携した演習の単 なな / うち企業等と連携した大変音と連携したインタ /	習・実技の犯業時数 た必修の実態 た必修の演習 である。 ため修の実験 である。 では、実技の動 である。 では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、いき、当該 では、いき、当該 では、いき、当該 では、いき、はいき、いき、いき、いき、いき、いき、いき、いき、いき、いき、いき、いき、いき、い	受業時数 後・実習・実 の授業時数) 単位数 ・実習・支 の単位数) (専修学 (専修学	無 記技の授業時数 (と (と (() () () () () () () (「備結果を掲載した 一ムページURL 「第1号) 「第2号) 「第3号)	1, 740 (105 1, 185 (105 1, 185 (105 (105 1, 185 (105 1, 185 (105 1, 185 (105 1, 185 (105 1, 185 (105 1, 185 (105 1, 185 (105 1, 185 (105 1, 185 (105 1, 185 (105 (105 1, 185 (105 1, 185 (105 (105 (105 (105 (105 (105 (105 (10	9 単位時間 5 単位時間 5 単位時間 6 単位時間 6 単位時間 6 単位時間 6 単位時間 6 単位時間 6 単位位 単位位 単位位 単位位 単位位 単位 6 単位 6 単位 6 単	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等等の目がずれかに記入)	URL:https: (A:単位 (B:単位	例えば以下 評価団体: :://www.ob 時間による第 数にによる第 を担望を担じませる でで門して ② 学士 の 3 高等学	mnet.ac.jp 算定 うちな必奪を (うちな必奪を (うちな必奪を (うちな必奪を (うちな必奪を (うちな必奪を (うちな必ず楽上 学校学位を (うちな必ず楽上 学校学位を (うちな必ずる 有 等 終 専	意記載 /course/total/ /course/total/ / と連携した実験・実 と連携した演習の授 要等と連携し うち企業等と連携し うち企業等と連携したインタ / うち企業等と連携した演習の単 なな / うち企業等と連携した演習の単 なな / うち企業等と連携した大変音と連携したインタ /	習・実技の犯業時数 た必修の実態 た必修の演習 である。 ため修の実験 である。 では、実技の動 である。 では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、いき、当該 では、いき、当該 では、いき、当該 では、いき、はいき、いき、いき、いき、いき、いき、いき、いき、いき、いき、いき、いき、いき、い	受業時数	無 記技の授業時数 ではの単位数 校設置基準第41条第1項 校設置基準第41条第1項	「第1号」 「第1号」 「第2号」 「第3号」 (第4号)	1, 740 (105 1, 185 (105 45 (105 (105 (105 (105 (105 (105 (105 (10	 単位時間 5単位時間 5単位時間 5単位時間 5単位時間 5単位時間 4単位 4単位 単位 	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等等の目がずれかに記入)	URL:https: (A:単位 (B:単位	例えば以下 :://www.ob と :://www.ob と :://www.ob と :://www.ob を :://www.ob water was with the interval was with was with the interval was with the interval was with the interva	mnet.ac.jp 算定 うちな必奪を (うちな必奪を (うちな必奪を (うちな必奪を (うちな必奪を (うちな必奪を (うちな必ず楽上 学校学位を (うちな必ず楽上 学校学位を (うちな必ずる 有 等 終 専	意記載 /course/total/ /course/total/ / と連携した実験・実 と連携した演習の授 要等と連携し うち企業等と連携し うち企業等と連携したインタ / うち企業等と連携した演習の単 なな / うち企業等と連携した演習の単 なな / うち企業等と連携した大変音と連携したインタ /	習・実技の犯業時数 た必修の実態 た必修の演習 である。 ため修の実験 である。 では、実技の動 である。 では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、いき、当該 では、いき、当該 では、いき、当該 では、いき、はいき、いき、いき、いき、いき、いき、いき、いき、いき、いき、いき、いき、いき、い	受業時数	無 対力 対力 対力 対力 対力 対力 対力 対力 対力 対力	「第1号」 「第1号」 「第2号」 「第3号」 (第4号)	1, 740 (105 1, 185 (105 45 (105 (105 (105 (105 (105 (105 (105 (10	 単位時間 5単位時間 5単位時間 5単位時間 5単位時間 5単位時間 5単位時間 5単位 4位 40 40	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等等の目がずれかに記入)	URL:https: (A:単位 (B:単位	 例えば以下 評価団体: ://www.ob 数総単位数 数総単位数 3 事の程本士等 6 修士の代 2 高修士の代 3 それの代 5 その代 	mnet.ac.jp 算定 うちな必奪を (うちな必奪を (うちな必奪を (うちな必奪を (うちな必奪を (うちな必奪を (うちな必ず楽上 学校学位を (うちな必ず楽上 学校学位を (うちな必ずる 有 等 終 専	意記載 /course/total/ /course/total/ / と連携した実験・実 と連携した演習の授 要等と連携し うち企業等と連携し うち企業等と連携したインタ / うち企業等と連携した演習の単 なな / うち企業等と連携した演習の単 なな / うち企業等と連携した大変音と連携したインタ /	習・実技の犯業時数 た必修の実態 た必修の演習 である。 ため修の実験 である。 では、実技の動 である。 では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、いき、当該 では、いき、当該 では、いき、当該 では、いき、はいき、いき、いき、いき、いき、いき、いき、いき、いき、いき、いき、いき、いき、い	受業時数	無 対力 対力 対力 対力 対力 対力 対力 対力 対力 対力	「第1号」 「第1号」 「第2号」 「第3号」 (第4号)	1, 740 (105 1, 185 (105 45 (105 (105 (105 (105 (105 (105 (105 (10	 単位時間 5単位時間 5単位時間 5単位時間 5単位時間 5単位時間 5単位時間 4単位 単位 単位	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等等の目がずれかに記入)	URL:https: (A:単位 (B:単位	例えば以 : ://www.ob	mnet.ac.jp 算定 ううち企业業等等を (うちを必修を (うちを必修を ま事等を (うちを必修を (うちを必修を ま事等を (うちを必修を ま事等を (うちを必修を ま事等を (うちを必修を ま事等を (うちを必修を ま事等を (うちを必修を ま事等を (うちを必修を まずるを (うちを必修を まずるを (うちを必修を まずるを (うちを必修を まずるを (うちを必修を まずるを (うちを必修を まずるを (うちを必修を まずるを (うちを必修を まずるを (うちをからなを () () () () () () () () () () () () () (意記載 /course/total/ - と連携した実験・実験・実施と連携した演習の授業時数 うち企業等と連携したインタ うち企業等と連携した実験・実施を連携した大演習が表現である。 まる企業等と連携した実験の単単位数 「うち企業等と連携したインタ まる企業等と連携したインタ まる企業等と連携したインタ まる企業等と連携したインタ まる企業等と連携したインタ まる企業等と連携したインタ まる音等と連携したものあまる。 まる音等と変換者 『門職学位	習・実技の社業時数 た必修の実験 た必修の実験 ではないでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	受業時数 (東等型・実習・実習・実習の授業時数) (東等数) (東等型の単位数) (東等学学で、(東等学学で、(東等学学で) (東等学学で、(東等学学で)	無 対力 対力 対力 対力 対力 対力 対力 対力 対力 対力	価結果を掲載した 一ムページURL 第1号) 第3号) 第3号) (第5号)	1, 74((10) 1, 188 (4) (4) (4) (6) (6) (6) (6)	 単位時間 5単位時間 5単位時間 5単位時間 5単位時間 5単位時間 5単位時間 4単位 単位 単位	

- 1. 「専攻分野に関する企業、団体等(以下「企業等」という。)との連携体制を確保して、授業科目の開設その他の教育課程の編成を行っていること。」関係
- (1)教育課程の編成(授業科目の開設や授業内容・方法の改善・工夫等を含む。)における企業等との連携に関する基本方針

美容業界の進化し続ける技術の需要を背景に、この専門分野における実践的な知識・技術・技能の習得、また各種検定の取得を目指し、理論に基づいた技術の改善・習得を職業教育に関連した企業と組織的に連携し、授業科目の創設および既存科目の内容の改善・工夫を行うこととする。

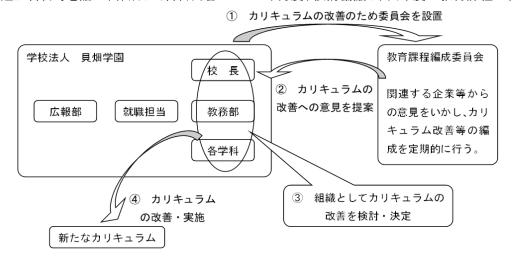
校外実習、来客実習、ボランティアを通し、サロンでの接客マナーやより実践的な技術など現場を通し、企業と連携して指導して頂き、技術面および意識の向上を行う。

(2)教育課程編成委員会等の位置付け

※教育課程の編成に関する意思決定の過程を明記

教育課程編成委員会は、企業等の要請を十分に活かしつつ実践的かつ専門的な職業教育を主体的に実施するために、学校法人貝畑学園において、編成委員会を教務部と別組織として編成し、この中にトータルビューティ学科編成委員会を置く

まず、専攻分野に関した動向や新たに必要となる人材スキル等の情報を外部委員より頂き、この意見、要望を取り入れ教育課程の骨組み、および科目内容の詳細を各学科、教務部、校長を中心に、また、就職担当、広報部の意見も参考に検討し、改善、変更、追加科目等を詰め、作成した科目内容について、再度、検討協議し、次年度の教育課程に反映していく。



(3)教育課程編成委員会等の全委員の名簿

今和7年7日1日現在

名 前	所属	任期	種別
林 えり子		令和6年6月1日~令和8年5月 31日(2年)	1
池田 優子	Bridal Hair & Make Natal	令和6年6月1日~令和8年5月 31日(2年)	3
松井 隆	内部委員 副校長	令和7年6月1日~令和9年5月 31日(2年)	_
木村 裕美	内部委員 教務部	令和6年4月1日~令和8年3月 31日(2年)	_
村中 梨絵	内部委員 教務部	令和7年6月1日~令和9年5月 31日(2年)	_
毛利 佐和子	内部委員 教務部	令和7年6月1日~令和9年5月 31日(2年)	_
青木 彩乃	内部委員 教務部	令和7年6月1日~令和9年5月 31日(2年)	_
吉田 ほのか	内部委員 教務部	令和7年6月1日~令和9年5月 31日(2年)	_

- ※委員の種別の欄には、企業等委員の場合には、委員の種別のうち以下の①~③のいずれに該当するか記載すること。 (当該学校の教職員が学校側の委員として参画する場合、種別の欄は「一」を記載してください。)
 - ①業界全体の動向や地域の産業振興に関する知見を有する業界団体、職能団体、 地方公共団体等の役職員(1企業や関係施設の役職員は該当しません。)
 - ②学会や学術機関等の有識者
 - ③実務に関する知識、技術、技能について知見を有する企業や関係施設の役職員

(4)教育課程編成委員会等の年間開催数及び開催時期

(年間の開催数及び開催時期)

年2回 (10月、3月)

(開催日時(実績))

第1回 令和6年10月15日 16:00~17:30(オンライン会議)

第2回 令和7年 3月13日 15:30~17:00

(5)教育課程の編成への教育課程編成委員会等の意見の活用状況

※カリキュラムの改善案や今後の検討課題等を具体的に明記。

これまでの委員会でのアドバイスをもとにカリキュラムの見直しを行い、基礎的な教育カリキュラムは整いつつある。しかしながら、日々変化し続けるビューティ業界へ新たな知識、技能を身につけた学生を輩出していくために、スポット的に今流行しているものを授業に取り入れてはどうかというご意見をいただいた。次年度は訪日外国人の増加に対応するための接客会話学習や現場で活躍する卒業生による技術指導などを取り入れていく予定である。

2. 「企業等と連携して、実習、実技、実験又は演習(以下「実習・演習等」という。)の授業を行っていること。」関係

(1)実習・演習等における企業等との連携に関する基本方針

サロン業務に就いている兼任教員が実習指導にあたる。実習内容に即した校外実習、ボランティアの実施。

技術レベルの証明となる検定試験の取得を目指す。また、エステティックサロンへの就職に向けて、エステティック技術に加え、コンサルテーションスキルを持った人材の育成を目標とする。

- (2)実習・演習等における企業等との連携内容
- ※授業内容や方法、実習・演習等の実施、及び生徒の学修成果の評価における連携内容を明記

トータルビューティ学科の担当教員と企業の講師により授業内容などの事前打ち合わせを行い、職場で必要な知識、技能の指導を行う。日々の指導においては担当教員と講師間で連携をとりながら授業運営を行う。終了時には企業の講師による成績評価をもとに認定を行う。

(3)具体的な連携の例※科目数については代表的な5科目について記載。

 27 74 LL B 2 CV T 122 62 12 17 17 17		110							
科目名	企業連携の方法	科目概要		連	携	<u>企</u>	業	等	
ネイル応用演習		3年次に取得した検定技術をベースに、ジェル、アクリルを使用した 実践的なネイル技術を学ぶ。	o…tete	e(テ	テ)				
ジェルネイル応用演習 Ⅱ	1.【佼内】企耒寺かり の護師が今ての埒業	ジェルネイル検定中級合格を目指し、ジェルグラデーション、ジェルフレンチカラーリング、ジェルイクステンション技術を学ぶ。	o…tete	e(テ·	テ)				

3. 「企業等と連携して、教員に対し、専攻分野における実務に関する研修を組織的に行っていること。」関係

- (1)推薦学科の教員に対する研修・研究(以下「研修等」という。)の基本方針
- ※研修等を教員に受講させることについて諸規程に定められていることを明記

本校、教育研修規定 第4条 教育計画は、学校の教育目的・基本方針に基づき、経営計画に則した視野から次の計画を立てるものとする。

- (1) 長期教育計画 教育基本方針に基づいて長期的な教育計画を立てる。
- (2) 年次教育計画 長期教育計画と連動して、年度ごとに年次教育計画を立てる。

に基づき、校長、教務部長及び学科担当が計画し、当学科では、美容業界等の団体が主催する研修に参加し、業界の動向等の知識を習得し、学生への指導へと生かしていく。また、授業の進め方やコミュニケーション能力を高める研修を実施し、すべての教員が学生指導を行っていく上で必要な知識、スキルを習得する。

(2)研修等の実績

①専攻分野における実務に関する研修等

研修名: shu uemuraリフレッシュ講習 連携企業等:技術検定協会

期間: 令和6年9月5日(木)10:30~13:00 対象: 木村裕美

内容 shu uemura メイクアップ技術検定試験 指導者講習(オンライン)

研修名: JMA全国合同講師会・技術認定講習 連携企業等: は海栓や内でップ

家石: UMA王国口问碑间云·投训能定碑自 建烷正未带 技術検定協会

期間: 令和6年8月27日(木)10:00~17:00 対象: 木村裕美

内容 メイクアップ技術検定指導者講習 オンライン・リモート授業

期間: 令和6年10月24日(木)14:00~17:00 対象: 毛利佐和子

内容 ネイル技術検定指導者講習 オンライン・リモート授業

②指導力の修得・向上のための研修等

日本ペップトーク普及 怒りの感情と上手に付き合うためのテクニック 研修名: 連携企業等: 協会 松永 佳世子

期間: 令和6年9月25日(水)9:30~12:30 対象: 木村裕美

怒りを感じたときに反射的に対応しないテクニックや怒りを感じにくくなる人間関係に必須な自分の感情に

内容 向き合うトレーニング

日本ペップトーク普及 連携企業等: 協会 松永 佳世子 研修名: ペップトーク実践研修

令和7年3月26日(水)9:30~12:30 期間: 対象: 木村裕美

言葉の力を使いこなし自分と学生指導にいかす

基本編のおさらいとペップトークを用いたコミュニケーション法の実践

内容 ゴールペップトーク成功の3要素

> ①What 何を言うか ②How どう言うか ③Who 誰が言うか

(3)研修等の計画

①専攻分野における実務に関する研修等

JMA日本メイクアップ 研修名: shu uemuraリフレッシュ講習 連携企業等: 技術検定協会

期間: 令和 7年 8月 26日(火)14:00~17:00 対象: 木村裕美

内容 shu uemura メイクアップ技術検定試験 指導者講習(オンライン)

JMA日本メイクアップ JMA全国合同講師会·技術認定講習 連携企業等: 研修名: 技術検定協会

令和 7年 9月 11日(木)10:00~17:00 対象: 木村裕美 期間:

内容 メイクアップ技術検定指導者講習 オンライン・リモート授業

②指導力の修得・向上のための研修等

多様化する学生の課題と行動理解~教員のための支援 NPO法人STEP 研修名: 連携企業等:

力向上研修~ 臨床心理士 坂元優太

木村裕美、村中梨絵、 期間: 令和7年9月24日(水)10:00~12:00 青木彩乃、吉田ほのか

①社会的背景と現状②学生に多い心理的な問題とタイプ別支援③保護者対応及び保護者や医療・支援機

内容 関との連携

Tristella株式会社 連携企業等: 生成AI入門講座 研修名: 代表取締役 中山顕作

木村裕美、村中梨絵、

対象: 赤木彩乃、吉田ほのか 令和7年11月15日(土)15:30~17:30 期間:

生成AIについての基本理解を深め、教育現場での活用可能性を探る入門講座

内容 ①AIと生成AIの違い②生成AIの基本と仕組み③実践体験④教育現場での活用可能性⑤質疑応答・振り

連携企業等: 株式会社ラーニングバリュー 専務取締役 本田貴継 クラス運営力強化のためのチームビルディング研修 研修名:

期間: 令和8年3月上旬(予定)

対象: 木村裕美、村中梨絵、 青木彩乃、吉田ほのか

新入生が学校生活をスムーズに始めるための人間関係構築と社会人基礎力の向上を目的としたチームビ 内容

ルディング研修のファシリテーションについて実践形式で学ぶ

4. 「学校教育法施行規則第189条において準用する同規則第67条に定める評価を行い、その結果を公表していること。 また、評価を行うに当たっては、当該専修学校の関係者として企業等の役員又は職員を参画させていること。」関係

(1)学校関係者評価の基本方針

年度ごとに行っている学内自己評価委員で作成している自己評価を基に、企業等の学校関係者委員と情報を共有し、点 検・評価を行い、不備な事項についての改善、疑問点の解消を行うことで、自己評価の客観性・透明性を高めていく。 また、関連企業・病院、教育関係者や卒業生といった学校に関係する人たちに、学校を理解してもらう情報を発信し、学校 だけでなく、互いに協力しながら学生のことを考え、それぞれの立場・視点に立って意見を出し合うことで、よりよい学校づく りを行っていく。

(2)「専修学校における学校評価ガイドライン」の項目との対応

ガイドラインの評価項目 学校が設定する評価項目 1)教育理念•目標 教育理念•目的•育成人材等

(2)学校運営	学校運営
(3)教育活動	教育活動
(4)学修成果	教育成果
(5)学生支援	学生支援
(6)教育環境	教育環境
(7)学生の受入れ募集	学生の募集と受け入れ
(8)財務	財務
(9)法令等の遵守	法令等の遵守
(10)社会貢献・地域貢献	社会貢献
(11)国際交流	

※(10)及び(11)については任意記載。

(3)学校関係者評価結果の活用状況

学校と学校関係者間で情報を共有し、不備な点等の改善、疑問点の解消を行った結果を、情報公開することにより、関連企業・病院、教育関係者や卒業生といった学校に関係する人たちに学校を理解してもらい、学校と互いに協力しながら学生のことを考え、それぞれの立場・視点に立って意見を出し合うことで、よりよい学校づくりを行っていく。

学生指導においては、指導記録をきちんと残し、担当教員だけでなく、全体での情報共有を行う。職業体験(インターンシップ)については、各学科で目的の再確認を行い、時期・日数等について検討を行う。ボランティア清掃活動等は、学校全体、各学科で今以上の参加を促す、また、参加機会を与えるなど後押しの出来る方法を検討していく。

評価の高い項目については、学校の強みとして把握し広報活動等で有効に利用していく。

<学校関係者評価委員からの意見①>

他の学校で外部講師をした際、学生への授業アンケートがあり、結果のフィードバックがあった。学生の意見を聴けるよい 方法なので是非活用してほしい。

→ 現在は紙ベースでアンケートを実施し、教務部長と各学科担当が内容を把握している。今後はWebアンケートの導入を 検討し、ペーパーレス化を図るとともに、集計結果を科目担当教員にフィードバックできるような仕組みを整備していく。

<学校関係者評価委員からの意見②>

高等学校では、近年増加している精神的な疾患を持つ学生の対応が課題となっているが、専門学校でも対応策を整備した ほうが良いのではないか。

→本校においても精神的に問題を抱えている学生の比率が増えているため、担任とキャリアセンタースタッフが連携し、学生フォローを強化する。また学内に相談窓口を開設し、メールでの相談が出来るようにするほか、臨床心理士の方とも連携 して希望学生が面談を行えるよう合わせて環境を整備していく。

(4)学校関係者評価委員会の全委員の名簿

令和7年7月1日現在

		1) Tu / + / .	カーロが江
名 前	所 属	任期	種別
穐山 晃治	株式会社アコービューティック 代表取締役社長	令和6年6月1日~令和8 年5月31日(2年)	企業等委員
有信 秀和	パティスリーピアジェ 代表	令和6年6月1日~令和8 年5月31日(2年)	企業等委員
磯島 貴史	株式会社ティアラ 代表取締役社長	令和6年6月1日~令和8 年5月31日(2年)	企業等委員
河合 洋二郎	河合内科西ロクリニック 院長	令和6年6月1日~令和8 年5月31日(2年)	企業等委員
杉井 正治	山陽事務機株式会社 営業部次長	令和6年6月1日~令和8 年5月31日(2年)	卒業生
濱本 隆史	株式会社アミーゴ 中国リージョナルマネージャー	令和7年6月1日~令和9 年5月31日(2年)	企業等委員
森本 浩史	株式会社カイタックホールディングス 総務部 ゼネラルマネージャー	令和7年6月1日~令和9 年5月31日(2年)	企業等委員

※委員の種別の欄には、学校関係者評価委員として選出された理由となる属性を記載すること。

(例)企業等委員、PTA、卒業生等

(5)学校関係者評価結果の公表方法・公表時期

(ホームページ・広報誌等の刊行物・その他(

))

URL: https://www.obcnet.ac.jp/gakuen/about/index.html#p05

公表時期: 令和7年10月15日

5. 「企業等との連携及び協力の推進に資するため、企業等に対し、当該専修学校の教育活動その他の学校運営の状況に 関する情報を提供していること。」関係

(1)企業等の学校関係者に対する情報提供の基本方針

学校自己評価の実施、学校関係者(関連企業団体、教育関係者、卒業生)による評価を実施、公表することにより、教育環境の整備、教育内容の充実、教育水準の向上にさらに努めていく。

情報提供は、ホームページ、パンフレット等で行うが、基本的にホームページから閲覧でき、内容の更新をきちんと行うことで、関連企業団体、卒業生、保護者等に学校のことを理解してもらう。

(2)「専門学校における情報提供等への取組に関	関するカイトフイン」の項目との対応
ガイドラインの項目	学校が設定する項目
(1)学校の概要、目標及び計画	学園概要、沿革、基本方針
(2)各学科等の教育	学科紹介
(3)教職員	教員
(4)キャリア教育・実践的職業教育	実践教育
(5)様々な教育活動・教育環境	教育活動
(6)学生の生活支援	学生支援
(7)学生納付金・修学支援	学生募集
(8)学校の財務	財務
(9)学校評価	自己評価・学校関係者評価
(10)国際連携の状況	
(11)その他	
※(10)及び(11)については任意記載。	

※(10)及び(11)I (3)情報提供方法 (ホームページ・ URL: 公表時期: 広報誌等の刊行物 ・ その他()) https://www.obcnet.ac.jp/gakuen/about/index.html#p05 令和7年3月20日

授業科目等の概要

				課程 トータル	レビューティ学科)											
		分類	Į				,		授	業プ		場	所	教	員	
		必	自由選択		授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	講	演習	実験・実習・実技		校 外			企業等との連携
1	0				フェイシャルエステティック、ボディエステティックの技術理論。 皮膚の構造、皮膚の基礎知識を学ぶ。	1 前	30	1	0			0		0	0	
2	0			エステティッ ク理論 Ⅱ	皮膚の基礎知識を基にトラブル肌について 学ぶ。身体の構造、各種器官について学 ぶ。		30	1	0			0		0	0	
3	0			エステティッ ク基礎演習 I	フェイシャルエステティックのうちノーマル肌に対して学ぶ。ボディエステティックの下肢後面のトリートメントを学ぶ。	1 前	90	3		0		0		0	0	
4	0			エステティッ	フェイシャルエステティックのトラブル肌に対するトリートメント (機器) について学ぶ。ボディエステティックの背部、下肢全面、腹部、腕について学ぶ。		90	3		0		0		0	0	
5	0			メイクアップ 知識ベーシッ ク	メイクアップ、スキンケア、化粧品、皮膚、顔分析などのメイクアップの基礎知識 を学ぶ。	1 前	30	1	0			0		0	0	
6	0				メイクアップ知識ベーシックを基に、メイクアップの修整方法などの応用知識を学ぶ。	1 後	30	1	0			0		0	0	
7	0			メイクアップ 基礎演習	メイク道具の使い方、メイク道具の手入れの仕方、スキンケアからベースメイクまで、メイクの基礎を一から学び、メイクアップ技能検定3級取得を目指す。	1	90	3		0		0		0	0	
8	0			バリエーショ ンメイクアッ プ	ベースメイクの質感をコントロールする力や、印象分析を踏まえたポイントメイクのバリエーションを学び、メイクアップ技術検定2級取得を目指す。	1	90	3		0		0		0	0	
9	0			ネイル基礎演 習	ネイリスト技能検定3級合格を目標に、ネイルケア、ネイルアートに関する基本的な 技術及び知識を身に付ける。		90	3		0		0			0	
10	0			ジェルネイル 基礎演習	ジェルネイル検定初級合格を目指し、ジェルカラー、ジェルピーコックの技術を学ぶ。	1 通	60	2		0		0			0	
11	0				ジェルネイルの基礎を踏まえ、初級レベル のジェルアートを学ぶ。	1 後	90	3		0		0			0	
12	0			エステティッ ク応用理論	肌トラブルの原因と改善方法を学ぶ。認定 フェイシャルエステティシャン・認定ボ ディエステティシャン試験合格を目指す。	2 前	15	0. 5	0			0			0	

13	0		エステティック応用演習	お客様の要望に合わせて化粧品を選び、トリートメントを行う。フェイシャル、ボディのエステティック機器やフットの角質ケアについて学ぶ。	2 前	45	1. 5		0	0	0	0	
14	0		メイクアップ 応用演習	メイク制作を中心とし、コンテストへの作品出品を行う。また、テーマ別メイク(和装メイク・浴衣の着付け・『喜』『怒』 『哀』『楽』)を学ぶ。		60	2		0	0	0	0	
15	0		作品制作	自由な発想とテクニックで、ヘアやメイクでイメージを表現する技術を中心に学び、 撮影やショーで「伝える」ための作品を制作する。	2 通	75	2. 5		0	0	0		
16	0		コンテスト対 策	校内にとどまらず、様々なコンテストで結 果を出すための対策を行う。	2 前	15	0. 5		0	0		0	0
17	0		イメージメイ クアップ	職業に必要なプロフェッショナルな技術を 学ぶためカウンセリングとスキンケア、イ メージメイクをしっかり学ぶ。	2 通	##	6		0	0	0		
18	0		メイクアップ 総合演習	日本化粧品検定の知識を基に、化粧品成分 や技術理論を理解し、実践的なメイクアッ プ技術を養う。	2 通	##	3. 5	0		0	0		
19		0	ビューティア ドバイザー演 習		2	##	4. 5		0	0		0	
20		0	メイクアップ 集中演習	。 お客様のお出迎えからお見送りまで一貫し てサービスを提供できる基盤を養う。	2 前	30	1		0	0	0		
21		0	トラディショ ナ ル メ イ ク アップ	化粧の歴史、年代別メイクアップについて 学ぶ。	2 後	15	0. 5		0	0	0		
22		0	ネイル応用演習	1年次に取得した検定技術をベースに、 ジェル、アクリルを使用した実践的なネイ ル技術を学ぶ。	2 前	45	1. 5		0	0	0		
23		0	ヘアスタイリ ング	日常で活用できるヘアスタイルの基礎と、 アップスタイルのベースを学ぶ。	2 前	30	1		0	0	0		
24		0	パーソナルカ ラー	パーソナルカラーの基本理論と分類を学び、似合う色の診断スキルを習得する。色 彩心理や、メイク、ネイルへの応用まで学 ぶ。	2	30	1	0		0		0	
25		0	POPデザイン	P O P 広告を作成できるよう、油性マーカーの使用方法を学ぶ。 デザインの基礎知識を学ぶ。	2 後	30	1	0		0		0	0
26		0	エステティッ ク理論III	身体の構造の基礎知識、皮膚科学を基に、エ ステティシャンセンター試験に向けての対策を行う。	2 前	60	2		0	0		0	
27		0	エステティック総合演習	ソシオエステティックより、接客方法やハンドトリートメント等を用いた実習、サロンで役立つ様々なトリートメントを学ぶ。		60	2	0		0		0	

28		0	打	妾遇マナー Ⅱ	接遇マナー I で学んだ、電話応対の基礎を 基に、サロンでの予約取りの実践を行う。	2	15	0. 5	0		0	0	0	
29		0		フェイシャル エステティッ ウ応用演習	本節わ町比能に合わせたフッサージは作 る	2	##	6. 5		0	0	0		
30		0	-	ドディエステ ティック応用 寅習	サロンで需要の多いボディメイキングカの高いオイルマッサージを中心に学習する。 デコルテや二の腕など部分的なボディメイキング技術も習得する。	2	##	5		0	0		0	
31		0			1年次に学習したフェイシャルトリートメントとボディトリートメントの全工程トレーニングを行い、手技の技術向上を目指す。	2	30	1		0	0		0	
32		0		ネイル応用演 習	1年次に取得した検定技術をベースに、 ジェル、アクリルを使用した実践的なネイ ル技術を学ぶ。	2 前	45	1. 5		0	0		0	
33		0		アロマテラピー	精油の種類、作用、基礎知識を学び活用す る。	2 前	45	1. 5	0		0		0	0
34		0			ネイリスト技能検定2級の試験に向けた技 術・知識を学ぶ。	2 前	90	3		0	0		0	0
35		0	-	ネイル プロ フェッショナ レ		2	90	3		0	0		0	
36		0	7	ネイルアドバ ンス	アクリルパウダー(人工爪)をつくる技術 を学ぶ。加えてネイリスト技能検定1級に向 けた技術、知識を学ぶ。	· 2 前	##	3. 5		0	0		0	
37		0		ネイル総合演 習	ネイリストとして必要なアート技術、サロンワークの基礎技術を学ぶ。	2 通	##	4. 5		0	0		0	
38		0		ネイルサロン フーク	ネイルの施術をはじめ、電話応対の仕方予 約の受付など、実際のサロンで行われる業 務の一連を学ぶ。	2 後	45	1. 5		0	0		0	
39		0		ネイル検定対 策	ネイル検定1級、ジェルネイル検定中級および上級の検定実施のタイミングに合わせ、 検定の通し練習を行う。	2 通	45	1. 5		0	0		0	
40	0		村	食定対策	受験を予定する検定に合わせて授業を行う。講義後、模擬試験を行い、不明点を中心に個別対応を行う。		30	1	0		0	0		
41	0				企業で働く上で、社会人として身につけて いることが望ましいマナーを身につける。	1 後	30	1	0		0		0	0
42	0		+	サービス接遇	サービス接遇者に必要な知識と検定試験課 題に取り組み合格を目指す。	1 通	60	2	0		0	0	0	

43	0			接遇マナーI	メイク・エステ・ネイル各業種で必要となる電話応対 のスキル(声のトーン、クッション言葉、 メモの取り方など)を身に付ける。	2 通	30	1	0			0			0
44	0			一般教養	漢字の読み書き、計算、時事問題など社会 に出てから必要となる基礎知識を学ぶ。	i 1 前	15	0. 5	0			0			0
45	0			別戦で ミ・エ	学生と社会人の違いを理解し、納得の就職 を目指す。また、時代に合わせ情報通信技 術を活用して就職活動を行う。	1 通 2 前	45	1. 5	0			0		0	
	•	-	合	計	45	和	- 目		•	•	2760	単位	立 (.	単位	時間)

卒業要件及び履修方法	授業期間等	<u>r</u> F
本業要件: 出席時数が出席すべき総時間数の80%以上であること、必要数の検定を取得すること、必要単位を取得すること。	1 学年の学期区分	2 期
履修方法: 必修科目は必須、選択必修科目は専攻により選択履修	1 学期の授業期間	15 週

(留意事項)

- 1 一の授業科目について、講義、演習、実験、実習又は実技のうち二以上の方法の併用により行う場合については、主たる方法について○を付し、その他の方法について△を付すこと。
- 2 企業等との連携については、実施要項の3(3)の要件に該当する授業科目について〇を付すこと。